

紫外領域対応 高階調冷却CCDカメラ

概要

紫外領域に感度を持つ高感度冷却CCDカメラシステムです。半導体検査、UV顕微鏡等短波長による検査に最適です。USB2.0標準対応で高速画像転送にも対応しています。軽量コンパクトで生産装置などへの組み込みにも最適です。

特徴

- 200万画素正方画素(1600×1200)
- 近紫外領域対応BS-44UVと紫外領域対応BS-44DUVを用意
- 超小型(約520g)で装置の組み込みに最適
- A/D変換16bit(65536階調)及び8bit(256階調)
- USBモデルはUSB2.0対応(USB1.1でも使用可能)
- PCIモデルは最大30mまで延長可能
- 外部トリガ対応(オプション)

■BS-44・USBシステムセット価格(カメラセットとAC-DC電源を組み合わせた例)

型番	内容	税込価格
BS-44UV	200万画素近紫外領域冷却CCDカメラ、マニュアルコントロールソフト、USBケーブル(2m) AC-DC電源	¥932,400
BS-44DUV	200万画素紫外領域冷却CCDカメラ、マニュアルコントロールソフト、USBケーブル(2m) AC-DC電源	¥995,400

仕様

仕様は予告なく変更することがあります。

型番	BS-44UV	BS-44DUV
通信方式	USB2.0 または PCI	
波長領域	図①参照	図②参照
モノクロ(白黒)/カラー	モノクロ	
CCD素子	KAI-2020M	KAI-2020DUV
画素数	200万画素	
ピクセル数	1600×1200	
CCDサイズ(受光面積)	11.84×8.88mm	
ピクセルサイズ	7.4μm×7.4μm	
A/D変換	16bit(65536階調)、8bit(256階調)	
アンチブルーミング機能	○	
標準ビニング機能	2×2	
任意ビニングオプション	3×3、4×4、8×8、16×16、32×32、XY 任意のビニング可能	
16bit 画像転送速度(注1)	0.8秒	
2×2ビニング時(注1)	0.4秒	
中央部分 読出機能 (注1)	256×256	12コマ/秒
	512×512	6コマ/秒
	1024×1024	3コマ/秒
冷却方法	空冷または水冷 1段ベルチエ素子、ファン付	
冷却温度	空冷時 外気温-25℃、水冷時 水温-30℃	
外部入力トリガオプション	外部信号による同期撮影(TTL CMOS 5V 信号)	
シャッタ スピード	USBモデル	0.01秒から1時間まで(0.1秒刻み) 終了トリガオプションでは外部から制御可能
	PCIモデル	1/60、1/30、1/16、1/8、1/4、1/2、1秒から1時間まで
レンズ取り付け	Cマウント	
電源	DC12V、2A (AC-DC電源は別売)	
カメラ寸法	約78mm(W)×107mm(H)×91mm(D)	
重量	約520g	
通信ケーブル(標準)	USBタイプはUSBケーブル2m、PCIタイプは通信ケーブル4m	
画像データ形式	オリジナル、RAW(汎用フォーマット)、TIFF(非圧縮)、テキスト、バイナリ、BMP、JPEG、GIF、AVI	
対応OS	Windows Vista / Windows XP / Windows 2000 SP4	
開発キットオプション	詳しくは http://www.bitran.co.jp/ccd/cooled/sdk/ 参照	
コマンド公開	組み込んで自社製品化する場合に最適	
SDK(研究開発用)	LabVIEW や Visual Basic、VC++、VC#で使用可能なDLL、サンプルソース付き	

(注1) USB1.1で使用する場合は5倍遅くなります。速度はパソコンやデバイス性能及びトラフィック状況により異なります。
※このカタログに記載された会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。



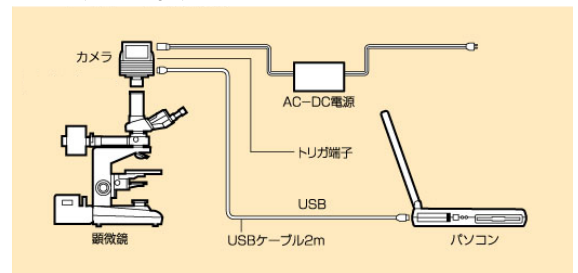
Cマウント標準



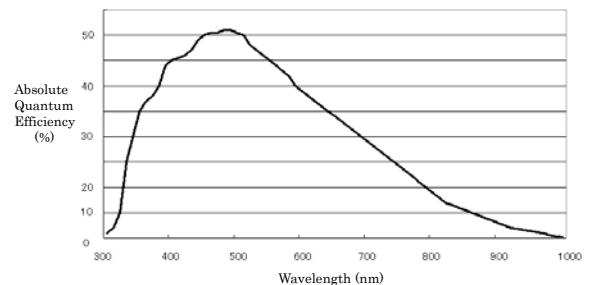
USBタイプ
(USB2.0対応)



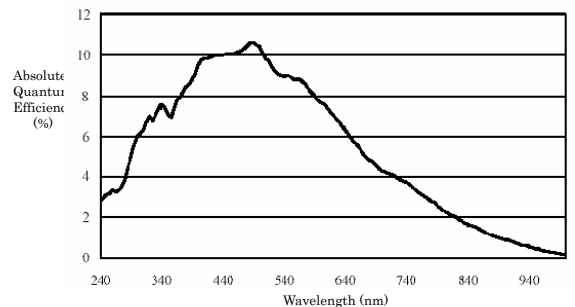
PCIタイプ
(30m迄延長可能)



USBシステム構成例



図① BS-44UV 波長特性



図② BS-44DUV 波長特性